

### 監督・管理体制

本学ELI語学専任講師(最大3名)がSupervisorとして、また管理人1名がKAERの監督、管理を担当。

海外留学の経験がある3・4年生の先輩学生(最大2名)がResident Assistant (RA)として同居し、学習面・生活面でKAER生をサポート。

### セキュリティ

#### 《管理人常駐の寮》

KAERには管理人が常駐しており、学生のみなさんが安全で安心な生活を送れるようお手伝いをしています。

#### 《警備会社との契約による24時間防犯システム完備》

KAERでは警備会社と契約し24時間対応の防犯システムを導入しています。休日・夜間を含め、緊急時には30分以内で警備員が寮に駆けつけ、状況を確認する体制となっています。

#### 《個室のICカードキーの導入》

KAERの入口及び個室においてはICカードキーを導入、複製しにくい仕組みにするなど万全なセキュリティを完備しています。



# What is KAER?

Kanda Academic English Residence (KAER:カエル)は、英語圏への学部留学を目標に、神田外語大学で教える外国人教員と暮らす特別な寮です。単純に外国の雰囲気を味わうのではなく、「海外で学ぶ」「海外で生活する」ための語学力や、日々の集団生活や異文化理解を通して社会性と人間力を身につけることを目的としています。それは、KAERのコンセプトが「海外留学を成功に導く施設」だから。「真のグローバル人材」を育成する神田外語大学ならではの学生寮です。

### 施設概要

名称	Kanda Academic English Residence (KAER:カエル)
所在地	千葉県習志野市 JR総武線津田沼駅下車 京成バス10分 または、京成線京成大久保駅から徒歩20分 授業実施期間は大学⇄KAER間無料送迎バスあり(1日1往復)
建物・戸数	鉄筋コンクリート4階建 洋室26室 2015年4月全面改装
家賃	75,000円/月(毎月口座振替により徴収) ※消費税、ガス代、水道費、英語特別プログラム費を含む。 ※電気代のみ自己負担。
食事	自炊 ※炊飯器、電子レンジ等は必要に応じて各自ご用意ください。
共用施設	洗濯機・コイン式乾燥機・共用スペース ※施設入口はオートロックで、KAER生以外は入館不可。
個室設備	ベッド、ミラー付ドレッシングテーブル、デスク、イス、コーヒーテーブル、電気スタンド、冷蔵庫、クローゼット、IHコンロ、エアコン、カーテン、シューズボックス、Wi-Fi、IHコンロ付きのミニキッチン、3点ユニット(トイレ・洗面台・ユニットバス)が完備されています。 ※寝具、調理器具、食器など身の回りのものは各自ご用意ください。 各個室の電気容量は30A (IHコンロ・エアコンを含む)です。
門限	23時(～5時の間は外出禁止)



言葉は世界をつなぐ平和の礎  
**神田外語大学**

【神田外語大学 学生課】

〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉 1-4-1

TEL: 043-273-2948 (月曜日～金曜日 9:30～17:00)

ホームページ: <http://www.kandagaiga.ac.jp/kuis/>

# Kanda Academic English Residence

女子寮/最長2年間入寮可

英米語学科

国際コミュニケーション学科

寮見学の申込みは各入試出願期間中に行います。(予約制)

入寮募集は各入試合格発表後にホームページに掲載します。

募集定員は年度により異なります。

定員に達した場合、募集がない場合もございます。

## KAER入寮生だけの 特別プログラム

KAER (Kanda Academic English Residence) の寮生は、2年次後期または3年次に本学の国際協定校への留学を目指します。留学には、出願基準として英語能力が問われます。1年次、2年次は正課の授業に加え、KAER独自のプログラムに毎回参加し、英語能力の向上を図ります。

### On Campus (大学内)

#### 留学のための早朝英語特別講座

#### 【TOEFL Intensive Course (TIC)】週3回(8:00-8:45)

認定留学に必要なTOEFLスコアを獲得するための講座です。教える先生は正課の授業も受け持つTOEFL専門の講師。またTICでの成果を測るために、年8回程度行われる学内試験の受験(自己負担)を義務付けています。

### On Residence (KAER内)

#### Supervisorによる個別面談

#### 【One to One Session】

#### 週1回15分

本学のELI (English Language Institute) 語学専任講師による英語の個別面談です。各自の学習や生活について英語で記述する「ジャーナル」を使って学習状況のチェック、ライティングの強化を行うとともに、英語での面談を通して、会話力、語彙力を鍛えます。

#### 留学のためのプレゼンテーションスキルアップ講座

#### 【Presentation Skill-up Workshop】

#### 月2回

英語での発信力の向上を目的とした講座です。神田外語グループが主催する全国学生英語プレゼンテーションコンテストの入賞を目標に指導を受け、留学した際の現地でのコミュニケーション能力を養います。

#### 留学疑似体験としての文化イベント

#### 【Monthly Cultural Event】

#### 月1回

Thanksgiving Day (感謝祭) やクリスマスなど、英語圏の文化行事について Supervisor が毎月1つ体験機会を提供します。体験しながら学ぶことで、言葉の背景にある文化への理解と知識を身に付けます。

### Free Shuttle Bus Service

#### 往復送迎バス無料運行

入寮生を対象に、大学授業実施期間に神田外語大学⇄KAER間の送迎(1日1往復)を無料で行っています。  
所要時間は約30分で、学業に専念でき、時間を有効に使うことができます。

### KAERでの一週間(例)

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
6:30	起床・朝食				
7:15/8:00	バス移動(KAER→大学)				
On Campus (大学内)					
特別講座 8:00		TOEFL Intensive Course		TOEFL Intensive Course	TOEFL Intensive Course
1時限 9:00~10:30	英語研究入門				
2時限 10:40~12:10	Freshman English	英語学概論	Foundational Literacies	Freshman English	Freshman English
Lunch Time 12:10~13:10					
3時限 13:10~14:40	フランス語I	英語基礎演習	美術史学	フランス語I	英語学概論
4時限 14:50~16:20		Freshman English		Foundational Literacies	基礎演習
5時限 16:30~18:00			キャリア デザイン		
18:20	バス移動(大学→KAER)				
On Residence (KAER内)					
19:00	夕食・自由時間				
英語プログラム 20:00~22:00		Presentation Skill-up Workshop (隔週)	One to One Session (15分)		Monthly Cultural Event (月1回)
23:00	就寝(門限)				



# Messages from KAER's Supervisor, Resident Assistant and Student.

\*Supervisorは変更となる可能性があります。

## Supervisor

### Jacob Reed



Hello! My name is Jake, and I am from the United States. I am one of the supervisors, and my wife, Misato, is the manager for KAER. My wife comes from Aichi prefecture. She enjoys helping other people and has worked as a therapist before. She also likes playing the Koto and drinking tea with friends and family. I have been teaching English in both the U.S.A. and Japan for 8 years to many people. I also love to interact with students through activities. I'm sure that we can learn a lot of English while having fun together at KAER. We are looking forward to meeting you!

Hello, I am Haruka Shimizu. It has been a year since I started to live in KAER. I think living with ELI teachers is advantageous for me because I can communicate with them in my daily life. It improves my English skills. We have a program named Journal Session which provides more opportunities to have communication with English native speakers. Also, we have many events in the dorm. We can expand our circle of friendship regardless of age and department through these events. In addition, we can receive some advice and new information about studying abroad and university life from RAs or the International Affairs Division. Our schedule is tight, but we can have meaningful experiences.



入寮生

清水 治香  
Haruka Shimizu